

市民病院事業会計決算報告

～温かな心のこもった医療を提供するために～

問合せ 市民病院医事経営課 ☎(48)5050

決算概要

外来患者数（救急外来含む）は19万2千846人で昨年より千379人減少しました。また、入院患者数は9万2千107人で千170人減少しました。

経営状況は、病院事業収益74億2千951万円、病院事業費用は79億4千527万円で差引き5億千576万円の純損失（前年度は3億7千838万円の純損失）となり、累積欠損金は59億円余となりました。

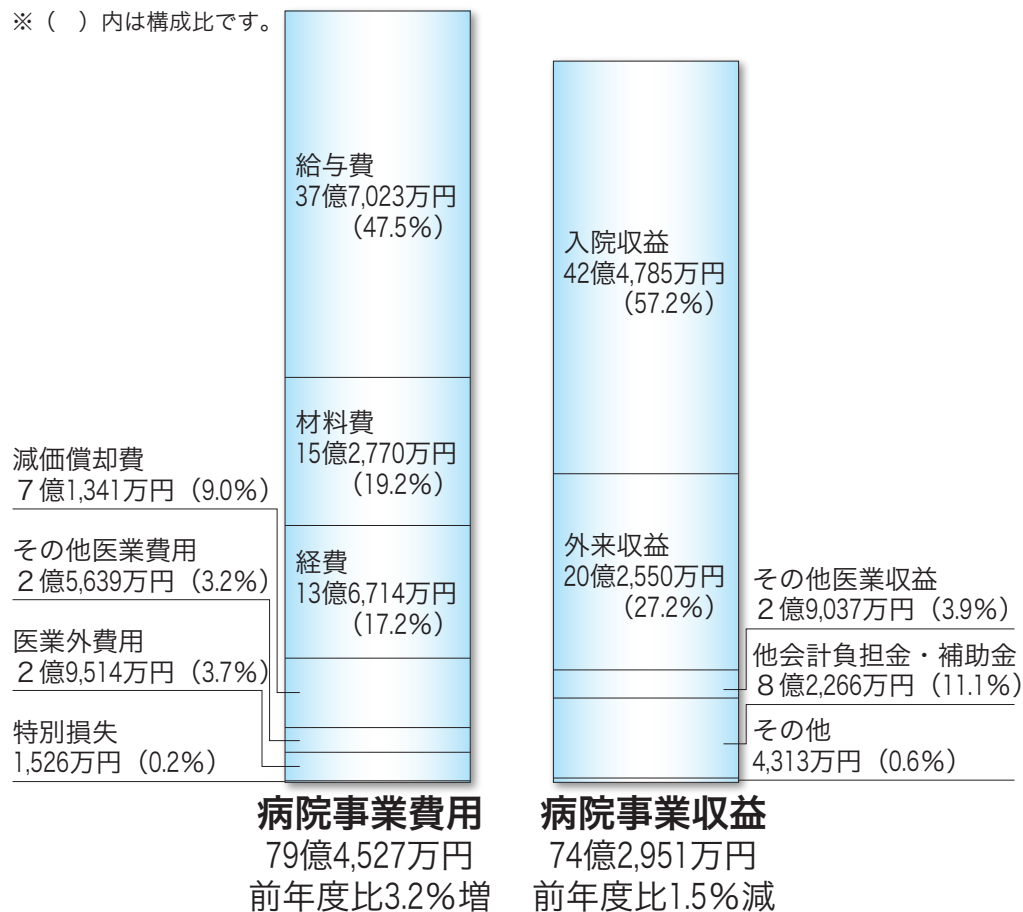
医療機器の整備などを行いました

医療機器については、4階中・西病棟および2階西病棟モニタリングシステム、循環器対応バイブレーションシステムなどの更新を行い、医療設備の機能向上と充実を図りました。

また、低圧盤改修事業架台設置工事、放射線監視設備更新、エレベーター（荷物用4号機）更新工事などを行いました。

今後も地域の皆さんに信頼され選ばれる病院として、医療の質の向上と経営改善に全力で努めます。

※（ ）内は構成比です。



		平成24年度	平成25年度	増減
入院	延べ患者数	93,277人	92,107人	△1,170人
	1日平均患者数	255.5人	252.3人	△3.2人
	診療単価	45,223円	46,119円	896円
	病床利用率	74.0%	72.9%	△1.1%
外来	延べ患者数	194,225人	192,846人	△1,379人
	1日平均患者数	792.7人	790.3人	△2.4人
	診療単価	10,195円	10,503円	308円
	病院事業収益	73億2,171万円	74億2,951万円	1億780万円
	病院事業費用	77億9万円	79億4,527万円	2億4,518万円
	単年度純損益	△3億7,838万円	△5億1,576万円	△1億3,738万円

※入院延べ患者数は、毎日24時現在の在院患者数に当日の退院患者数を加えたもの、外来延べ患者数は、時間外患者数を含んだものです。

市民病院改革プランの進捗状況をお知らせします

問合せ 市民病院医事経営課 ☎(48)5050

アクションプランの進捗状況

平成25年度は3年計画の2年目の実績として100項目の具体策のうち計画が完了したもの、計画どおり進行しているもの、ほぼ計画どおりものを含めて、92%の92項目を達成しました。

アクションプランと主な改善点

●医療の質の向上のために
平成25年度に実施した主なアクションプランと改善点を紹介します。



△認知症看護認定看護師

●経営の健全化のために



△地域連携室での相談の様子

具体策 診療材料費の購入価格の適正化、地域連携室による積極的かつ広域的な活動の実施

実績 他病院の購入価格データの収集や分析を行う事により、価格交渉において前年度に比べ約900万円の削減を達成しました。また、地域連携室による積極的かつ広域的な活動により地域の医療機関からの紹介患者数の増加により、前年度対比約6千600万円の増収になりました。



平成24年2月に策定された市民病院改革プラン改定第2版では、医療機能の充実、経営の健全化および職員の意識改革を3本の柱とした48のアクションプランに対する100項目の具体策を設定しています。

評価	医療機能の充実 (件)	経営の健全化 (件)	職員の意識改革 (件)	合計 (件)
計画完了	19	1	1	21
計画どおり	33	18	3	54
ほぼ計画どおり	12	5	0	17
大幅な遅延や計画に変更があった	5	1	0	6
未実施	1	0	1	2
合計	70	25	5	100

具体策 認定看護師、専門薬剤師の育成および配置

実績 「救急看護」、「がん化学療法看護」の分野において認定看護師を各1人ずつ配置しました。また、感染制御認定薬剤師、指導薬剤師、認定薬剤師の資格を各1人ずつ新規取得しました。これらの技術と知識を用いて、より水準の高いサービスを提供することができるようになりました。

今後、診療体制の更なる充実を図るため、改革プランに定められている諸課題の解決に全力で取り組めます。